

沖の島の魚類-I : 沖の島産魚類目録の予報

余吾, 豊
九州大学農学部水産学第二教室

松井, 誠一
九州大学農学部水産学第二教室

望岡, 典隆
九州大学農学部水産学第二教室

三郎丸, 隆
関西総合環境センター

<https://doi.org/10.15017/22190>

出版情報 : 九州大学農学部学藝雑誌. 40 (2/3), pp.183-189, 1986-01. 九州大学農学部
バージョン :
権利関係 :

沖の島の魚類 — I

沖の島産魚類目録の予報*

余 吾 豊・松 井 誠 一
望 岡 典 隆・三郎丸 隆†

九州大学農学部水産学第二教室

(1985年10月11日受理)

Fishes of the Island of Okino-shima—I A Preliminary Check List of the Fishes of the Island of Okino-shima

YUTAKA YOGO, SEIICHI MATSUI, NORITAKA MOCHIOKA
and TAKASHI SABUROMARU

Fisheries Laboratory, Faculty of Agriculture,
Kyushu University 46-04, Fukuoka 812

緒 言

ここでの沖の島は、いわゆる筑前沖の島で、福岡市の北北西約 77 km, 東経 130°06', 北緯 34°15' に位置し (Fig. 1), 玄界灘の北, 東対馬水道海域のほぼ中央に浮かぶ周囲約 4 km, 面積およそ 9.4 km², 標高 243mの小島で, その南東に小屋島, 天狗岩及び御門柱と呼ばれる 三つの属島を伴っている (Fig. 2). 島は福岡県宗像郡大島村に属すが, 宗像大社の沖津宮として島全体が神域とされ, その原生林は大正 15 年に天然記念物に指定されている.

沖の島の生物相に関する 学術調査の経緯については, 大島 (1934 a), 江島 (1977) 等によって詳述されているのでここでは割愛するが, それらの大部分は陸上生物についてのもので, 海産生物についての調査報告は, 池田・安元 (1933), 大島 (1934 b), 桧垣 (1965), 上野・酒井 (1971) の 4 報をみるにすぎず, 特に魚類については上野・酒井 (前出) が漁獲物より 18 科 20 種を挙げているのみである.

著者らは, 1982 年より沖の島の海産生物の生態調査を行っているが, 1985 年 7 月までに潜水によって計 63 科 131 種の魚類の生息, 分布を認め, その内,

* 九州大学農学部水産学第二教室業績

† (株) 関西総合環境センター, 大阪市北区中崎西 2 丁目 3-39

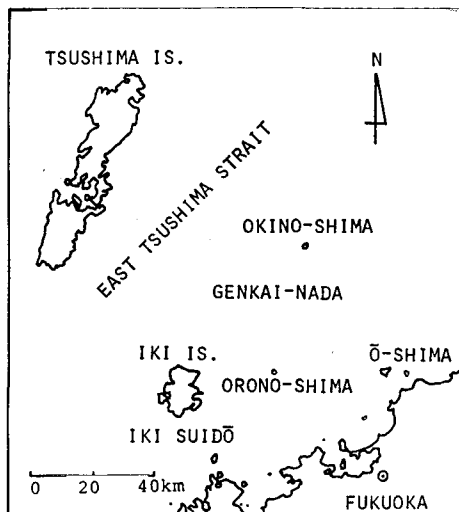


Fig. 1. Map of the East Tsushima Strait and the northern coast of Fukuoka, showing the location of the island of Okino-shima.

44 科 86 種を採集することが出来たので報告する.

沖の島における調査に当っては, 宗像大社より調査の主旨を御理解頂くと共に, 上陸の御了解を得た. ここに厚く御礼申し上げる. また, 九州大学名誉教授塚原 博博士, 九州大学農学部助教授中園明信博士及び古川哲二技官には, 調査の実施についてのあらゆる面で大変御世話になった. さらに, 中園明信博士には, 福

岡北部沿岸の津屋崎に出現する岩礁性魚類の季節的消長について御教示を得た。宗像郡大島漁業協同組合からは、潜水調査と魚類採集について御快諾を頂いた。九州大学農学部水産学第二教室の大学院院生及び学生諸兄には採集等の御協力を得た。また、福岡県福岡水産試験場の日高 健技師からは筑前海域の海水温の観測資料を提供して頂いた。英文要約は、田中達男記念生物実験所の Dr. Jack T. Moyer に校閲して頂いた。最後に、本論文の御校閲を得た九州大学農学部教授奥田武男博士に深謝の意を表す。

調査場所及び方法

沖の島では、島の長軸に沿ってほぼ南西—北東に山稜が走り、その北西側は比較的なだらかな斜面であるが、海岸付近は断崖となっており、北西端のワレノ鼻から、ノリゼ、クジラ瀬、ポンノ鼻、柏崎が避難港のある鐘崎まで続いている。一方、南東側の斜面は急傾斜であるが、海岸はむしろ平坦で、鐘崎より小鼻までは巨礫及び転石海岸となっており、所々に巨岩が露出している。小鼻からワレノ鼻の間は垂直に近い断崖となつている (Fig. 2)。北西側では磯の張り出しが顕著で、起伏に富む岩盤より成る海底地形を呈し、水深 15~25m で砂質底となつている。東側のワレノ鼻~小鼻間は、岩盤が一気に水深約 70m まで落ち込む急峻な海底地形を示している。小鼻~鐘崎間は磯幅が最も狭く、水深 15m 以上は砂質底となつている。避難港の港口周辺は水深 10m 内外の砂質底、港内は水深 5m 内

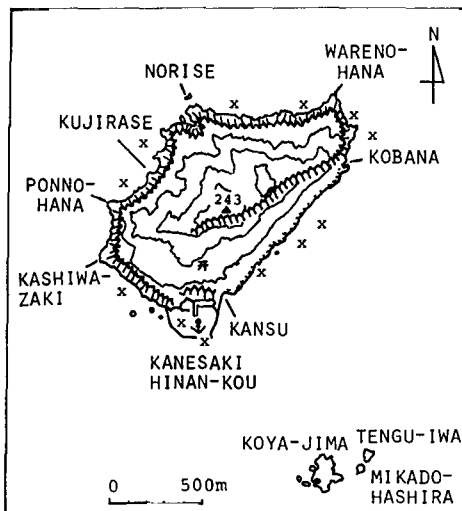


Fig. 2. Map of the island of Okino-shima, showing the locations where underwater observations were made (x).

外の砂質底で所々に転石がある。このような沖の島の岩礁の浅所にはアカモク、アオサ、石灰藻等が、岩礁部の潮下帯以深ではカジメが、落込みの砂質底上の礫や転石にはノコギリモクやウミウチワ等が着生している。また、暖海性の腔腸動物が豊富で、殊にワレノ鼻~小鼻間の急勾配の岩礁部では高さ 1m 以上のウミトサカ類が林立している。

福岡県福岡水産試験場の観測資料によれば、沖の島の避難港内における水深 5m の 1984 年 6 月から 1 年間の平均水温は 19.5°C である。

沖の島における潜水調査は、ほぼ島の全周に亘つて実施し (Fig. 2)、その範囲は水深 30m までである。潜水では水中ノート、水中カメラによって魚類の出現記録をとると共に、目合 15~25 mm の刺網、手括及びタモ網等を用いて標本を採取した。さらに夜間は目合 75 mm の刺網やカニ籠等を設置して採集を行った。今回、明らかにした沖の島の魚類の殆んどはこれらの潜水目視観察及び採集標本によるもので、一部は漁業者の漁獲物の観察によるものである。尚、採集標本は九州大学農学部水産学第二教室に保管している。

結果及び考察

1. 沖の島産魚類目録

記載に当つては、先ず和名、学名を記し、続いて採集、目視、漁獲物のいずれによつて確認したかを記し、採集したものについてはその標準体長 (SL) 或いは全長 (TL) を示した。多数採集され、サイズの幅が比較的狭いものについてはその範囲を示し、後の括弧内に個体数を付した。測定値に特に指定のない場合は標準体長を示した。また、幼魚のみ目視された魚種はその旨記した。尚、分類体系及び学名等については、益田ら (1984) の「日本産魚類大図鑑」に従つた。

軟骨魚綱 Chondrichthyes

エイ目 Rajiformes

サカタザメ科 Rhinobatidae

1. サカタザメ *Rhinobatos schlegelii* Müller et Henle 漁獲物

ヒラタエイ科 Urolophidae

2. ヒラタエイ *Urolophus aurantiacus* Müller et Henle 目視及び漁獲物

硬骨魚綱 Osteichthyes

ニシン目 Clupeiformes

ニシン科 Clupeidae

3. キビナゴ *Spratelloides gracilis* (Temminck et Schlegel) 目視

ウナギ目 **Anguilliformes**

アナゴ科 **Congridae**

4. クロアナゴ *Conger japonicus* Bleeker 標本, 756 mm

ナマズ目 **Siluriformes**

ゴンズイ科 **Plotosidae**

5. ゴンズイ *Plotosus lineatus* (Thunberg) 標本, 107, 187 mm TL

ハダカイワシ目 **Myctophiformes**

エソ科 **Synodontidae**

6. オキエソ *Trachinocephalus myops* (Forster) 目視

ダツ目 **Beloniformes**

ダツ科 **Belonidae**

7. テンジクダツ *Tylosurus acus melanotus* (Bleeker) 漁獲物

トゲウオ目 **Gasterosteiformes**

クダヤガラ科 **Aulorhynchidae**

8. クダヤガラ *Aulichthys japonicus* Brevoort 標本, 56 mm

ヨウジウオ目 **Syngnathiformes**

ヨウジウオ科 **Syngnathidae**

9. ヒバシヨウジ *Doryrhamphus excisus excisus* Kaup 目視

タラ目 **Cadiformes**

チゴダラ科 **Moridae**

10. イソアイナメ *Lotella phycis* (Temminck et Schlegel) 標本, 163 mm

アンコウ目 **Lophiiformes**

イザリウオ科 **Antennariidae**

11. イザリウオ *Phrynelox tridens* (Temminck et Schlegel) 漁獲物

キンメダイ目 **Beryciformes**

マツカサウオ科 **Monocentrididae**

12. マツカサウオ *Monocentris japonica* (Houttuyn) 標本, 70.5 mm

マトウダイ目 **Zeiformes**

マトウダイ科 **Zeidae**

13. マトウダイ *Zeus faber* Linnaeus 漁獲物

スズキ目 **Perciformes**

ナミノハナ科 **Isonidae**

14. ナミノハナ *Iso flosmaris* Jordan et Starks 標本, 17.8~21.8 mm (7)

トウゴロウイワシ科 **Atherinidae**

15. ムギイワシ *Atherion elymus* Jordan et Starks

標本, 49, 56 mm

16. トウゴロウイワシ *Hypoatherina bleekeri* (Günther) 標本, 7.7~14.5 mm (72)

ボラ科 **Mugilidae**

17. ボラ *Mugil cephalus cephalus* Linnaeus 標本, 46 mm

18. セスジボラ *Liza carinata carinata* (Valenciennes) 標本, 26, 31 mm

カマス科 **Sphyraenidae**

19. カマス属の一種 *Sphyraena* sp. 目視, アカカマスかヤマトカマスと思われる。

スズキ科 **Percichthyidae**

20. スズキ *Lateolabrax japonicus* (Cuvier) 漁獲物

ハタ科 **Serranidae**

21. アカハタ *Epinephelus fasciatus* (Forsskål) 目視

22. キジハタ *E. akaara* (Temminck et Schlegel) 標本, 228 mm

23. マハタ *E. septemfasciatus* (Thunberg) 標本, 181 mm

24. キンギョハナダイ *Franzia squamipinnis* (Peters) 目視

スノサラシ科 **Grammistidae**

25. キハッソク *Diploprion bifasciatus* Cuvier 標本, 148 mm

タナバタウオ科 **Plesiopidae**

26. タナバタウオ *Plesiops coeruleolineatus* Rüppell 標本, 63 mm

テンジクダイ科 **Apogonidae**

27. ネンブツダイ *Apogon semilineatus* Temminck et Schlegel 標本, 64~92 mm (25)

28. クロホシイシモチ *A. notatus* (Houttuyn) 標本, 68~89 mm (8)

29. オオスジイシモチ *A. doederleini* Jordan et Snyder 標本, 28~101 mm (11)

30. コスジイシモチ *A. endekataenia* Bleeker 目視

キス科 **Sillaginidae**

31. シロギス *Sillago japonica* Temminck et Schlegel 標本, 91, 100, 153 mm

ムツ科 **Scombroproidae**

32. ムツ *Scombroproops boops* (Houttuyn) 標本, 102, 105 mm

タカベ科 **Labracoglossidae**

33. タカベ *Labracoglossa argentiventris* (Lacepède) 標本, 83 mm
アジ科 Carangidae
34. ブリ *Seriola quinqueradiata* Temminck et Schlegel 目視
35. ヒラマサ *S. lalandi* Valenciennes 目視
36. カンパチ *S. dumerilli* (Risso) 標本, 183 mm
37. コバンアジ *Trachinotus baillonii* (Lacepède) 目視
38. ムロアジ *Decapterus muroadsi* (Temminck et Schlegel) 漁獲物
39. マルアジ *D. maruadsi* (Temminck et Schlegel) 標本, 173 mm
クロサギ科 Gerreidae
40. クロサギ *Gerres oyena* (Forsskål) 標本, 10.0~13.2 mm (8), 78~116 mm (8)
ヒメジ科 Mullidae
41. オキナヒメジ *Parupeneus spilurus* (Bleeker) 標本, 82, 103, 150 mm
ハタンボ科 Pempheridae
42. ツماغロハタンボ *Pempheris japonica* Döderlein 標本, 119, 120 mm
43. ミナミハタンボ *P. xanthoptera* Tominaga 標本, 46~49 mm (3)
メジナ科 Girellidae
44. メジナ *Girella punctata* Gray 標本, 23.9~41.8 mm (5), 84, 122, 289 mm
45. クロメジナ *G. melanichthys* (Richardson) 標本, 20.7~41.0 mm (9), 257 mm
イスズミ科 Kyphosidae
46. テンジクイサキ *Kyphosus cinerascens* (Forsskål) 標本, 29.1 mm
47. ミナミイスズミ *K. bigibbus* Lacepède 標本, 204~365 mm (5)
フエダイ科 Lutjanidae
48. ヨコスジフエダイ *Lutjanus vitta* (Quoy et Gaimard) 目視, 幼魚のみ
イサキ科 Pomadasysidae
49. イサキ *Parapristipoma trilineatum* (Thunberg) 標本, 210 mm
シマイサキ科 Teraponidae
50. コトヒキ *Terapon jarbua* (Forsskål) 標本, 20, 25 mm
タイ科 Sparidae
51. マダイ *Pagrus major* (Temminck et Schlegel) 目視
フエフキダイ科 Lethrinidae
52. メイチダイ *Gymnocranius griseus* (Temminck et Schlegel) 目視, 幼魚のみ
53. イトフエフキ *Lethrinus nematacanthus* Bleeker 標本, 41, 76, 129 mm
カゴカキダイ科 Scorpididae
54. カゴカキダイ *Microcanthus strigatus* (Cuvier) 標本, 23, 43 mm
チョウチョウウオ科 Chaetodontidae
55. チョウチョウウオ *Chaetodon auripes* Jordan et Snyder 目視, 幼魚のみ
キンチャクダイ科 Pomacanthidae
56. キンチャクダイ *Chaetodontoplus septentrionalis* (Temminck et Schlegel) 標本, 86, 137 mm (8)
インダイ科 Oplegnathidae
57. インダイ *Oplegnathus fasciatus* (Temminck et Schlegel) 標本, 90 mm
58. インガキダイ *O. punctatus* (Temminck et Schlegel) 目視
ウミタナゴ科 Embiotocidae
59. ウミタナゴ *Ditrema temmincki* Bleeker 目視
スズメダイ科 Pomacentridae
60. スズメダイ *Chromis notatus notatus* (Temminck et Schlegel) 標本, 9.2~14.5 mm (3), 63~112 mm (3)
61. マツバスズメダイ *C. fumeus* (Tanaka) 標本, 62~76 mm (3)
62. セダカスズメダイ *Stegastes altus* (Okada et Ikeda) 標本, 130 mm
63. ソラスズメダイ *Pomacentrus coelestis* Jordan et Starks 目視
64. オヤビッチャ *Abudefduf vaigiensis* (Quoy et Gaimard) 目視
タカノハダイ科 Cheilodactylidae
65. タカノハダイ *Goniistius zonatus* (Cuvier) 標本, 128~245 mm (4)
ベラ科 Labridae
66. イラ *Choerodon azurio* (Jordan et Snyder) 目視
67. コブダイ *Semicossyphus reticulatus* (Valenciennes) 目視
68. ニシキベラ *Thalassoma cupido* (Temminck et Schlegel) 標本, 98, 100 mm

69. オハグロベラ *Pteragogus flagellifera* (Valenciennes) 標本, 58~126 mm (18)
70. ササノハベラ *Pseudolabrus japonicus* (Houttuyn) 標本, 60~160 mm (23)
71. イトベラ *Suezichthys gracilis* (Steindachner) 標本, 112 mm
72. ホンソメワケベラ *Labroides dimidiatus* (Valenciennes) 目視
73. カミナリベラ *Stethojulis interrupta tertna* Jordan et Snyder 標本, 53~89 mm (9)
74. オトヒメベラ *Pseudojuloides elongatus* Ayling et Russell 標本, 118, 119 mm
75. ホンベラ *Halichoeres tenuispinnis* Günther 目視
76. キュウセン *H. poecilopterus* (Temminck et Schlegel) 標本, 160 mm
77. イトヒキベラ *Cirrhilabrus temminckii* Bleeker 標本, 57~91 mm (3)
78. テンス *Xyrichtys dea* Temminck et Schlegel 標本, 204, 210 mm
ブダイ科 Scaridae
79. ブダイ *Calotomus japonicus* (Valenciennes) 目視
サバ科 Scombridae
80. ハガツオ *Sarda orientalis* (Temminck et Schlegel) 漁獲物
ニザダイ科 Acanthuridae
81. ニザダイ *Prionurus scalprum* Valenciennes 目視
82. クロハギ属の一種 *Acanthurus* sp. 目視, 幼魚のみ
アイゴ科 Siganidae
83. アイゴ *Siganus fuscescens* (Houttuyn) 標本, 213 mm
ハゼ科 Gobiidae
84. ホシハゼ *Asterropteryx semipunctatus* Rüppell 標本, 34~55 mm (10)
85. イソハゼ *Eviota abax* (Jordan et Snyder) 標本, 17.3 mm
86. ミドリハゼ *E. epiphanes* Jenkins 標本, 15.0, 16.3 mm
87. ハナハゼ *Ptereleotris hanae* (Jordan et Starks) 目視
88. サツキハゼ *Parioglossus dotui* Tomiyama 標本, 37 mm (2)
89. ミサキシジハゼ *Priolepis boreus* (Snyder) 標本, 22.2~33.0 mm (5)
90. スジハゼ *Acentrogobius pfaumi* (Bleeker) 標本, 54~56 mm (4)
91. クツワハゼ *Istigobius campbelli* Jordan et Snyder 標本, 66~78 mm (4)
92. シュンカンハゼ *Callogobius snelli* Koumans 標本, 17.4 mm
93. クモハゼ *Bathygobius fuscus* (Rüppell) 標本, 47~68 mm (5)
94. アゴハゼ *Chasmichthys dolichognathus* (Hilgendorf) 目視
95. ドロメ *C. gulosus* (Guichenot) 標本, 18.3~49.3 mm (75), 85~115 mm (7)
96. サビハゼ *Sagamia geneionema* (Hilgendorf) 目視
トラギス科 Mugiloidae
97. コウライトラギス *Parapercis snyderi* Jordan et Starks 標本, 58~69 mm (5)
98. トラギス *P. pulchella* (Temminck et Schlegel) 目視
ヘビギンボ科 Tripterygiidae
99. ヘビギンボ *Enneapterygius theostomus* (Jordan et Seale) 標本, 20~53 mm (12)
100. ヒメギンボ *Tripterygion bapturnum* Jordan et Snyder 標本, 29~54 mm (4)
イソギンボ科 Blenniidae
101. ナベカ *Omobranchus elegans* (Steindachner) 標本, 22.5 mm
102. ニジギンボ *Petroscirtes breviceps* (Valenciennes) 標本, 61~101 mm (3)
103. ホシギンボ *Entomacrodus stellifer stellifer* (Jordan et Snyder) 標本, 74, 77 mm
104. カエルウオ *Istiblennius enosimae* (Jordan et Snyder) 標本, 108, 123 mm
タウエガジ科 Stichaeidae
105. ダイナンギンボ *Dictyosoma burgeri* Van der Hoeven 標本, 164, 207 mm TL
カサゴ目 Scorpaeniformes
フサカサゴ科 Scorpaenidae
106. タケノコメバル *Sebastes oblongus* Günther 目視
107. ヨロイメバル *S. hubbsi* (Matsubara) 目視
108. カサゴ *Sebastes marmoratus* (Cuvier) 標本, 163, 174 mm

109. アヤマカサゴ *S. albofasciatus* (Lacepède) 漁獲物
110. イソカサゴ *Scorpaenodes littoralis* (Tanaka) 標本, 53, 55 mm
111. フサカサゴ属の一種 *Scorpaena* sp. 標本, 168 mm
112. オニカサゴ *Scorpaenopsis cirrhosa* (Thunberg) 標本, 168 mm
113. ミノカサゴ *Pterois lunulata* Temminck et Schlegel 標本, 118 mm
オニオコゼ科 Synanceiidae
114. オニオコゼ *Inimicus japonicus* (Cuvier) 漁獲物
アイナメ科 Hexagrammidae
115. クジメ *Hexagrammos agrammus* (Temminck et Schlegel) 標本, 79 mm
カジカ科 Cottidae
116. イダテンカジカ *Ocynectes maschalis* Jordan et Starks 標本, 8.2~12.6 mm (47)
117. アナハゼ *Pseudoblennius percoides* Günther 標本, 97, 105 mm
118. オビアナハゼ *P. zonostigma* Jordan et Starks 標本, 54, 90 mm
119. アヤアナハゼ *P. marmoratus* (Döderlein) 標本, 91, 117 mm
ウバウオ目 Gobiesociformes
- ウバウオ科 Gobiesocidae
120. ウバウオ *Aspasma minima* (Döderlein) 標本, 12, 40 mm TL
121. ミサキウバウオ *Lepadichthys frenatus* Waite 標本, 38, 49 mm TL
ネズボ科 Callionymidae
122. トビヌメリ *Repomucenus beniteguri* (Jordan et Snyder) 標本, 140~159 mm (3)
カレイ目 Pleuronectiformes
- ヒラメ科 Paralichthyidae
123. ヒラメ *Paralichthys olivaceus* (Temminck et Schlegel) 目視
フグ目 Tetraodontiformes
- カワハギ科 Monacanthidae
124. ヨソギ *Paramonacanthus japonicus* (Tilesius) 標本, 69~102 mm (7)
125. カワハギ *Stephanolepis cirrhifer* (Temminck et Schlegel) 標本, 120 mm
126. ウマツラハギ *Thamnaconus modestus* (Gün-

ther) 目視及び漁獲物

127. アオサハギ *Brachaluteres ulvarum* Jordan et Snyder 標本, 39 mm

ハコフグ科 Ostraciidae

128. ハコフグ *Ostracion immaculatus* Temminck et Schlegel 標本, 86~119 mm (7)

フグ科 Tetraodontidae

129. ショウサイフグ *Takifugu vermicularis* (Temminck et Schlegel) 目視

130. ヒガンフグ *T. pardalis* (Temminck et Schlegel) 目視

131. キタマクラ *Canthigaster rivulata* (Temminck et Schlegel) 標本, 137 mm

2. 出現魚類の特徴

沖の島において出現が認められた63科131種は、水深30mまでの潜水観察によつて観察された岩礁性魚類が主である。その内、卓越してみられるのは、テンジクダイ科のネブツダイ、スズメダイ科のスズメダイ、ベラ科のササノハベラ、オハグロベラ、ホンベラ等の温帯性魚類で、福岡北部沿岸の岩礁域と同様である。しかし、これら3科についてその出現魚種を比較すると、テンジクダイ科ではクロホシイシモチ、オオスジイシモチ、コスジイシモチの3種、スズメダイ科ではマツバスズメダイとセダカスズメダイの2種、ベラ科ではニシキベラとオトヒメベラの2種が沖の島だけに出現する。さらに、カミナリベラとイトヒキベラは、福岡北部沿岸では9月から11月頃に幼魚、未成魚が一時的に出現するだけであるのに反し、沖の島ではこれらは他のベラ類と共に周年成魚がみられる。

また、オトヒメベラは日本沿岸では伊豆諸島の三宅島と南紀白浜からのみ知られていたが(益田ら, 1984)、彦岐の湯本でも生息が観察されており(余吾の観察による)、日本海側から初めての報告となる。この他、イスズミ科のミナミイスズミ、ハゼ科のサツキハゼ、シュンカンハゼ、ミドリハゼ等も従来日本海側からは報告のない魚種である。これらに加え、ハタ科のアカハタとキンギョハナダイ、スズメダイ科のマツバスズメダイとセダカスズメダイ、ブダイ科のブダイ等も日本海側では稀な魚類であり、沖の島の魚類相の特性の一端を示すものと思われる。

しかし、本目録は沖の島の魚類相を十分に反映したものととは言えず、特に表層性の回遊魚や水深30m以深の底生魚については未確認の魚類がかなりあると考えられる。また、漁業者からの聞き取りや各漁業の漁獲

物の観察も今後、徹底させねばならない課題である。従つて、沖の島の魚類相の特性を論じるのはまだ時期尚早であり、本論文では沖の島においては南方性の魚類が多く出現し、福岡北部沿岸では冬季に越冬できずに死亡するそれらの魚種が生き残つて生活していることを述べるに留める。

文 献

江島正郎 1977 沖の島の生物相研究史. 長崎県生物学会編: 奄岐の生物. 昭和堂, 長崎, 530 頁
 檜垣正浩 1971 沖の島の海藻. 沖の島生物総合調査団 (福岡県高等学校生物部会) 編: 沖の島生物総

合調査報告書, 31-34 頁
 池田隼人・安元幸一郎 1933 沖の島の動物. 福岡博物学雑誌, 1: 163-169
 益田 一・尼岡邦夫・荒賀忠一・上野輝彌・吉野哲夫編 1984 日本産魚類大図鑑. 東海大学出版会, 東京
 大島 廣 1934 a 沖の島学術調査概報 (I). 科学, 4: 82-88
 大島 廣 1934 b 沖の島学術調査概報 (II). 科学, 4: 125-129
 上野雅正・酒井勝司 1971 沖の島の海産動物. 沖の島生物総合調査団 (福岡県高等学校生物部会) 編: 沖の島生物総合調査報告書, 62-67 頁

Summary

The island of **Okino-shima** (130°06'E, 34°15'N) is located at the center of the East Tsushima Strait, about 77 km north of Fukuoka City, northern Kyushu, Japan. The whole island is in the precincts of a Shinto shrine of the Grand Shrine of Munakata, and the primeval forest was designated as a natural monument in 1925. A considerable number of faunal lists for terrestrial animals and plants including marine algae have been published. However, information about marine fauna of **Okino-shima** is quite scarce.

From 1982 to 1985, we made underwater observations on marine organisms at the island. As a result, 86 fish species were collected with spears, gill nets, hand nets and fish-traps etc., and 39 species were identified by sight. Additionally, 6 species were observed in catches by local fishermen.

In the present paper, 131 fish species belonging to 63 families are reported in a preliminary check list of the fishes of the island of **Okino-shima**. The following species, *Kyphosus biggibus* Lacepède, *Pseudojuloides elongatus* Ayling et Russell, *Pariglossus dotui* Tomiyama, *Callogobius snelli* Koumans, and *Eviota epiphanus* Jenkins which have been reported from the Pacific coasts of southern Japan and the Ryukyu Islands, are reported from **Okino-shima** as range extensions. The following four species were of the most representative rocky reef fishes at the island; the pomacentrid fish, *Chromis notatus notatus* (Temminck et Schlegel), the labrid fish, *Pteragogus flagellifera* (Valenciennes), *Pseudolabrus japonicus* (Houttuyn), and *Halichoeres tenuispinnis* Gtinter. These four species from two families are also abundant at the northern coast of Fukuoka. However, several species of the same families, for instances, *Chromis fumeus* (Tanaka), *Stegastes altus* (Okada et Ikeda), *Thalassoma cupido* (Temminck et Schlegel), *P. elongatus*, which are established at **Okino-shima**, do not occur among the rocky reefs of the northern coast of Fukuoka. In addition, young fishes of some labrid species which are established at the island, appear along the northern coast of Fukuoka only from September to November, for instances, *Stethojulis interrupta terina* Jordan et Snyder and *Cirrhilabrus temminckii* Bleeker, do not survive in winter.

The fish fauna of **Okino-shima** shows a degree of sub-tropical characteristics compared to that of the northern coast of Fukuoka, although the present check list has a partiality to the rocky reef fishes.